

本日のプログラム

“ 新会長挨拶 ”

— 第254回例会記録 1969-6-25 —

＊ 司 会 深瀬会長 ＊ 斉 唱 それでこそロータリー

本日は本年度の最終例会でありますのと来年度スタートを祝して乾杯します  
本日は鐘の音色も違います。これは各クラブを叩いて回る鐘で世界一周をする  
わけです。ニューヨーク、ニューグラス、から来た鐘です。今日我々の最終例  
会日に偶然叩く事になつたわけです。

＊ ビジター 富田 恭君(第一分区代現)  
大鎌又一君(函館RC会長)  
阿部善治君(全 幹事)  
若山徳次郎君外9名(函館RC)  
鈴木武千代君(函館東RC会長)  
日下部一博君(全 幹事)  
出村喜作君外8名(函館東RC)

＊ 富田分区代理挨拶

一年間分区代理を勤めて参りましたが皆様の絶大な御協力によりまして無事  
終了する事が出来ました。振返つて見ますと何事も為す所なく過ごしてしま  
いましたが北クラブを見ますと皆さん立派にロータリアンとして成長され他クラ  
ブに比べ誠に優秀で出席率100%を絶えず記録されて居り、分区代理として何  
も申し上げる事がなかつたと思います。どうか今後共益々努力され立派なクラ  
ブになる事を期待致します。

＊ 大鎌函館RC会長挨拶

一年間の最愛の奥さんであります阿部幹事と共に御挨拶に参りました。只今

会長さんからお話しのありました通り、おぢいさんクラブでありますだけに気骨の折れることが多かつたが、塩をなめて砂糖をなめる時の心境は亦格別であつたろうと私乍ら皆様やつて良かつたなと思つております。北クラブも目下妊娠中でありまして、七飯クラブという胎児を抱えております、函館クラブはもう分娩しまして松前という立派な男子の子を生みました。しかし発育が、仲々思う通りにいきませんので此の際北クラブの皆様方からも時々出て頂いて養育の状態を視て頂きたいと思ひます。又インターシターゼネラルフォーラムにつき熱心に沢山お出で下さいまして此の機会を借り厚く御礼申し上げます。

#### \* 鈴木函館東RC会長挨拶

姑さんは非常に話がわかるものですが小姑は世馴れていないためうるさい、この様なわけで御迷惑を掛けたいのではないかと思います。去年会長というお世話役を仰せ付かりましたが函館クラブが一番成績よく、東クラブが二番、一番悪いのが北クラブと実は思つたのですがあにはからんや東クラブが一番悪く、北クラブが一番いいわけで、これは会長の顔ぶれをみれば大体御想像がつくのですが本当にこの一年間お世話になりました。

#### \* 深瀬会長挨拶

今から一年前に68年度の会長として皆様と共に歩んで来たわけですがこの一年間大過なく過さして頂きましたがこれは親クラブからの御指導の賜と思ひます。このあと外山副会長にバトンを渡すわけですが今後共よろしくお願ひ致します。この一年間東ヶ崎RI会長の方針に“参加し敢行しよう”というスローガンであります、私はそれを実行する態度と致しまして、かみしもを脱いでやるという事を始めに宣言した如くに、北クラブの会長はロータリーのかみしもを着せる役でなくてかみしもを脱がせる役だという気持ちでやつて来たわけですが皆様と共にこの一年間楽しく過し感謝しております。

この思い出として北クラブのパナーを作り、会費の値上げ問題や函館第一分区的合同事務所問題では函館クラブの大録会長の非常な肝入りにより立派に出来、お蔭で私達北クラブが一番お蔭を蒙つており感謝しておる次第です。これは第一分区のため将来もいい事と思ひます。又飯田神生君が私達の代表になりまして七飯クラブが出来私達北クラブがホストクラブになる訳ですがよろしくお願ひ致します。最後に私はロータリー世界大会に行つて来まして本当に思ひ通りかみしもを脱いでアロハンヤツで行つて講義を聞いて来たわけですが各国間に交流し又北クラブのパナーを持つて行き交換して参り国際親善に役立つたと自負しております。

#### \* 幹事報告

1. 会報委員会から本日会報はございません。大変申訳なかつたのですが先回の分と今回の分を合わせて最後の記念号を作る為に此のようになったそうです。
2. 新旧の引継理事会は7月第一例会終了後に開催させて頂きます。新旧理事の方は次の第一例会終了後お残り願ひます。
3. 当クラブ新年度の活動計画表を早急に作成しなければなりません。各委員長は委員会を開きまして来年度の活動計画表をお作り頂きたいと思ひます。それは次期角谷幹事の方まで来月15日頃まで御提出願ひます。予算については特別な活動計画がありましたら予算の關係上大至急会計の幹事の方までお申付け願ひます。お申込なければ前年度並みに計上させて頂きます。
4. 本日で任期終了の御挨拶ですが振り返りますと去年の今頃はロータリーに入会してあまり年数もなく勝手もわからず皆様方に御迷惑をお掛けした事を此の席から深くお詫び致します。幸にして深瀬会長始め歴代の会長さん方から御懇篤な御指導と会員の皆様方の非常に大きな御協力を頂きまして本日大過なく任期を終了させて頂きました。本当に有難う御座いました。

#### \* 親睦委員長報告

1. 今年度最後の報告です、富田第一分区代理、函館RC大録会長、函館東RC鈴木会長、函館RC阿部幹事、函館東RC日下部幹事、無事終了のため有難うございました。
2. 当クラブ深瀬会長、下郡山幹事よりニコニコボックスを頂きました。
3. 先週土曜日懇親会を行ないこの費用として頂きニコニコボックスは予定の40万に達しました。これは全道でも大きい方ではないかと思つております。委員長も都合の良い事ばかり申しまして皆様より快く受けて頂きニコニコボックス大分頂き本当に有難うございました。

#### \* 外山クラブおよび国際奉仕委員長挨拶

1. クラブ奉仕については各委員の方々には良く御活躍下さいまして感謝しております。
2. 選考委員は特に立派な成績を上げられ会員は44名にもなりました。これは引継時の目標の5%を遙かに越えた業績を残しました。
3. 親睦委員の御活躍も亦目醒しかつたと思ひます。
4. 国際奉仕委員会は今年は活躍が足りなかつたと思ひます来年は会長さんの御関係にもなりますので大いに御活躍をお願いしたいと思います。

#### \* 鉛矢職業奉仕委員長挨拶

私は挨拶ではなくお詫びを申し上げます。当クラブで一番活躍しなかつたの

が私の様なので深くお詫び申し上げます。当初私はこう考えておりました。クラブの会員諸氏は自分の職業を通じ社会に奉仕しておられる方々ばかりの集りである、あえて皆様に職業奉仕云々とは釈迦に説法に等しいと考えまして或るアツセンブリーで申し上げました処、新大先輩から君の様な考えはアイドルボーイの考えである、ロータリーの職業奉仕は別にあると云われ、次のアツセンブリーで種々計画を述べましたが遂何も出来ずに終わりました深くお詫び申し上げます。

#### \* 遠藤ロータリー情報委員長挨拶

1. 最初推選委員会の性格が良くわからなかつたのですが、要するに推選委員と会員選考委員と職業分類と三位一体となつてお互いに摩擦のない様にやることで、新入会員も最初の予定より成績よく6名を迎える事が出来ました。
2. ロータリー情報については新入会員の方々にロータリーの本質につきまして説明し理解を頂こうと考え、ロータリーの成立、メンバ、動機、ポールハリスの経歴等を申し上げました、又その計画に理事会に新しい会員の出席をお願いしてよりよく北ロータリーの運営状況を周知して頂く提案も致しました。次年度はこれを進めて頂きたいと思ひます。
3. ロータリー情報につきまして会報の方が努力して下さいまして私が残しましたロータリーの綱領の変せんについて会報でお知らせ下さいまして会報の方々の御苦勞を感謝申し上げます。その他種々の文献等も掲載され私は大変樂をしました。

#### \* 出席報告

本日出席 会員44名 欠席11名 出席88名  
前回出席 会員44名 欠席9名 他出席9名 100%  
他クラブ状況 6/12 函館R.C. 98、28%  
6/17 函館東R.C. 91、86%

9月に月間100%になり喜びの余り深瀬会長より自分でデザインされた旗を贈り100%毎に花を添える事になりました。花の付き方が少し足りませんが10月も2人欠席があつただけで出席は好調でした。11月も好調でしたがこの後が御病氣やその他で出席は落ちました。今月は最後の月ですので少し督促し速達等で出席をお願いし先づ月間100%可能ではないかと期待して居ります。

ある仕事を検討して頂き会の方に申入れをして頂きたく思ひます又、本クラブでは、七飯に新しいクラブをお世話する事になつておりますが飯田特別代表に宜しくお願ひ申上げ、他クラブの皆様のお力もお願ひ致します。旭川で行なわれた850地区協議会で会員5%増を約束されて参りましたが遠藤先生、伊野先生、皆様も宜しくお願ひ致します。

#### \* 社会奉仕委員長 市川芳夫会員

皆様にお願ひがあります。皆様の困りを見て社会奉仕として必要と思われる事を教えて下さい、多数上げられた中から、今年の仕事を考えたいと思ひ皆様の御協力をお願い致します。

#### \* 職業奉仕委員長 高杉重雄会員

旭川に於いて、職業奉仕の仕事とは面倒である事を感じて参りました。あえてロータリークラブでなくても奉仕活動が出来る、ロータリークラブでと云う事はグループ活動であると考えます。高い席でございますが宜しくお願ひ申し上げます。

#### \* 国際奉仕委員長 深瀬鴻一郎会員

ハーバ事件95周年記念に集点を合せて考えたいと思ひます。三クラブ合同でと思つております。私の所に先日パーナールが届いております。PALM SPRING CALIFORNIA R.C.のもので、国際大会に於いて後日互に送る約束して参つたものです。皆様に対するメッセージも入つております。又下記のようにロータリー国際キャンプが開かれます。

日時 昭和44年8月1日～4日

場所 YMCAチミケツプ国際キャンプ場(網走郡津別町字最上)

対象 中高生男女60名 但し道内ロータリアンの子弟 ロータリアン学校  
の推薦する中高校生、

申込方法 所定の用紙に記入し、千円を添えて。

○北見市三条東一丁目 北見会館内 ロータリークラブ事務所  
ロータリー国際キャンプ受付係 TEL、01572-48)4111

○札幌市南11条西11丁目 札幌YMCA ロータリー国際  
キャンプ受付係 TEL、0122-60)5217

申込切 7月19日出P.M.4時迄 申込金千円 キャンプ費8千5百円

指導者 CLIFFM. DVURY氏(北来YMOA海外協力主事)

＊ 秋山ガバナー新会長と会見 7月6日付道新より

1日付けで国際ロータリーの新年度北海道地区のガバナーに選ばれた札幌市の秋山康之進氏(秋山愛生館社長)は米ニューヨーク州のレーク・ブラシットで開かれた同ロータリーの国際協議会に出席した。この協議会では、秋山氏が同日付けで会長に就任したジェームス・コンウエイ氏(弁護士・ニューヨーク州)と会見、これからさらに国際親善に努めると互いに約束、出席者約850人のロータリアンから、盛んな拍手を受けた。

＊ 1969-70年度国際ロータリー会長ジェームスF・コンウエイ氏

ロータリアン、コンウエイ氏は、ロックビルセンター・ロータリークラブのチャーター・メンバーで、元会長である。彼は1948年にロータリアンとなつた。彼は国際ロータリーに於て、第2副会長、理事、地区カバナー、委員会委員長、および委員として奉仕した。現在彼は、濠州、シドニーにおいて開催される、1971年国際大会の北米輸送委員長である。ロータリアン、コンウエイ氏は、ピ・ラインの業務担当副社長で、ロックビルセンター・バス会社の社長を兼任している。両社とも輸送業を営む会社である。コンウエイ氏は、ニューヨーク市フオーダム大学法学部を卒業し、1926年ニューヨーク州で弁護士の資格を得た。彼は、ナツソー郡弁護士協会の元会長である。ロックビルセンターに於いては、彼は米国赤十字および脳麻痺協会支部委員長、ナツソー・サツフォーク、キリスト教青年会会計、ロックビル・カントリー・クラブ理事、ロックビル商業会議所議員などを歴任した。また彼は、サウスショア信託会社の幹事並びに重役を勤めた。

＊ ミーンズR.I事務総長ご夫妻来札

6月12日夕刻ホノルル大会後日本に立ち寄られ、札幌に到着された。同日午後6時より札幌RC伊藤会長宅でレセプションが催された。20年前札幌クラブ再建に努力した方々とバスターガバナーが出席された。ミーンズ夫妻も感慨深げに当時の追憶談を披露された。さらに18日正午札幌グランドホテルに於いて歓迎合同例会が行なわれた。

＊ 出席報告

本日の出席 会員44名 出席85名 欠席9名  
前回の出席 会員44名 出席44名 欠席0名 出席率100%  
他クラブ状況 函館RC93.28% 函館東RC97.65%

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

通算第270号

1969~1970-7-9

函館北ロータリークラブ

第256回例会

例会場 函館拓銀ビル

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

本日のプログラム

北洋サケ、マス漁業今昔  
会員卓話 川筋乙五郎会員

REVIEW!!andRENEW!! James F. Conway R.I. 会長 1969-70年度テーマ

再検討し!!刷新しよう!!

「ロータリーはこれでよいか」という反省は、68~69年度を通じ、わが850地区では常に真剣に繰り返されたところだ。それがコンウエイ会長によつて新しい年度のテーマとして取り上げられた。コンウエイ会長のメッセージの中には、次のような言葉がある。「現在のロータリーの枠内で成しうる、又、成すべきことが沢山あります。何が必要事項かは皆さんが最も良く知つておられます。ですから私は、特に新しい計画や新しいプログラムを述べようと思いませんが、私共の奉仕の努力を刷新しうる一つの過程を述べようと思ひます。

私共の1969-70年度の行動計画は、再検討と刷新であります、各クラブに対して次のごとくおすすめます。

1. 貴下の諸プログラムを再検討し、統合、排除ないし拡大する。
2. 貴クラブ内のロータリー生活を刷新する。(新しい努力分野を探し、現状に満足しない)

ロータリアン各位は、我々の「世界社会」の問題すなわち、保健、飢餓、無知貧困に関心をもち、その心使いを表明すると同時に、自国の地域社会における青少年、老令者、法と秩序、正義、教育、レクリエーション、ならびに社会福祉について関心をもち、その心使いを表明すべきであります。